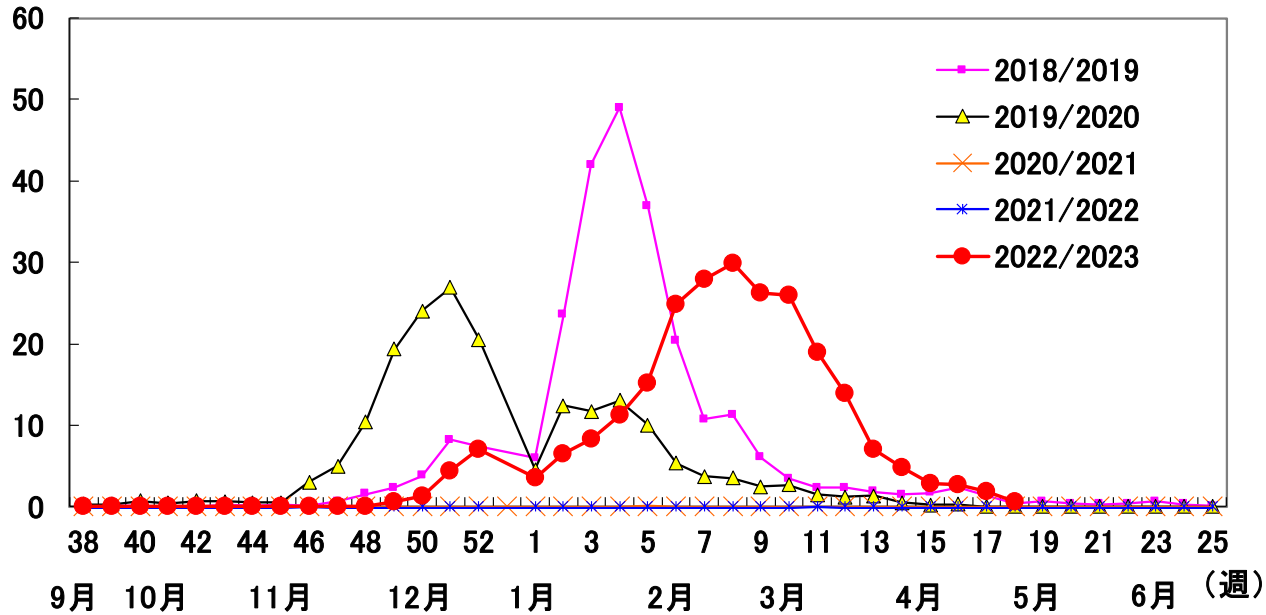


インフルエンザの発生状況(富山県)

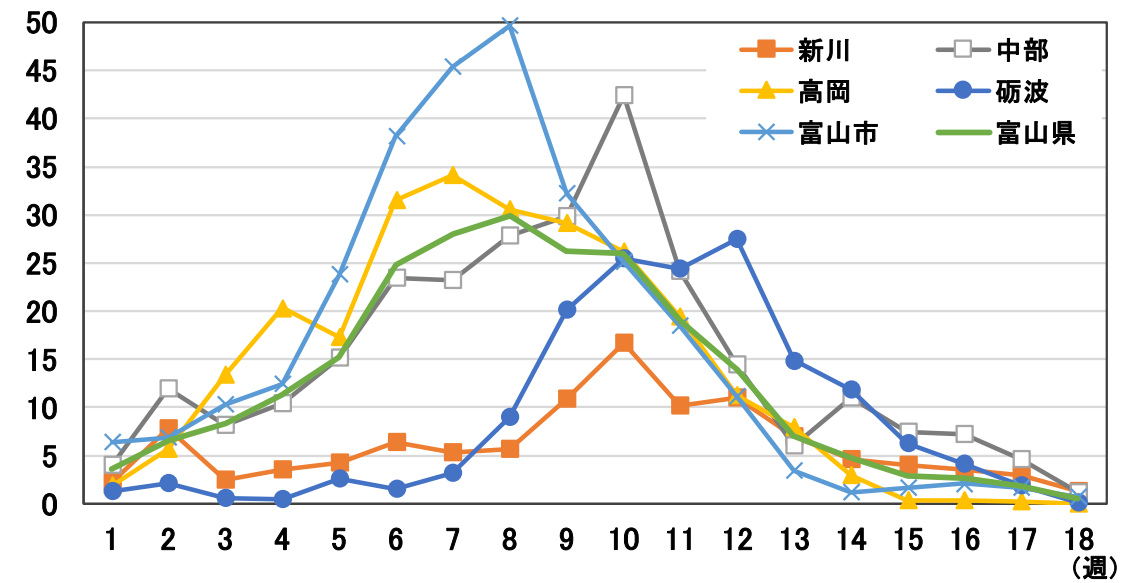
【第18週(2023/5/1~7) 感染症発生動向調査速報値 (2023/5/11時点)】

(人/定点)

図1.5シーズンの患者報告数の推移(富山県)



(人/定点) 図2. 厚生センター・保健所別患者報告数(2022/2023)



- 今週の報告数は0.56人/定点であり、先週 (1.81人/定点) から減少した (図1)。
- 厚生センター・保健所別に見ると (図2)、すべての厚生センター・保健所管内で報告数が減少した。

図3. 年代別割合(富山県、第18週)

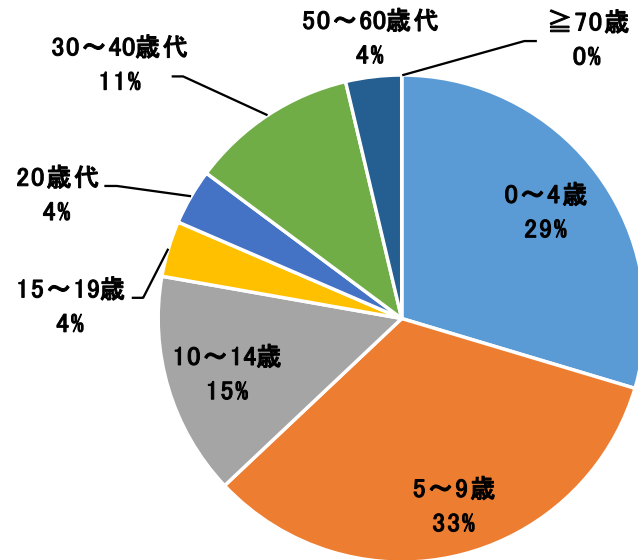
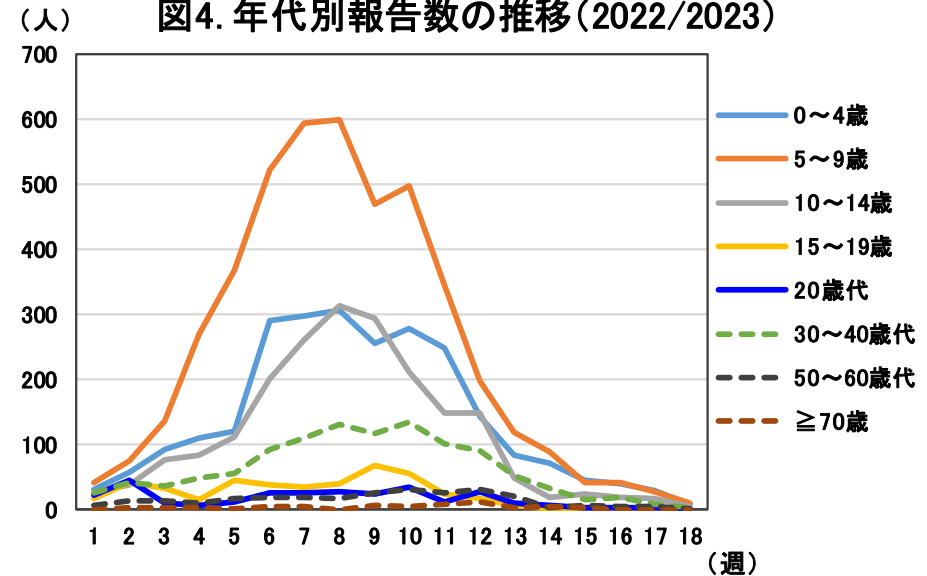


図4. 年代別報告数の推移(2022/2023)



- 富山県の第18週の年代別割合(図3)では、15歳未満の小児が77%を占めた。
- 年代別報告数の推移(図4)では、すべての年代で減少または横ばいであった。
- 第18週にはインフルエンザ様疾患による学級閉鎖等の報告はなかった。

富山県HP : <https://www.pref.toyama.jp/120507/kurashi/kenkou/iryuu/kj00007295.html>

富山県感染症情報センターHP : <https://www.pref.toyama.jp/branches/1279/kansen/inful/influ2223/influ2223.htm#gakkyuheisa>

図5. 都道府県別インフルエンザ報告状況(第17週)

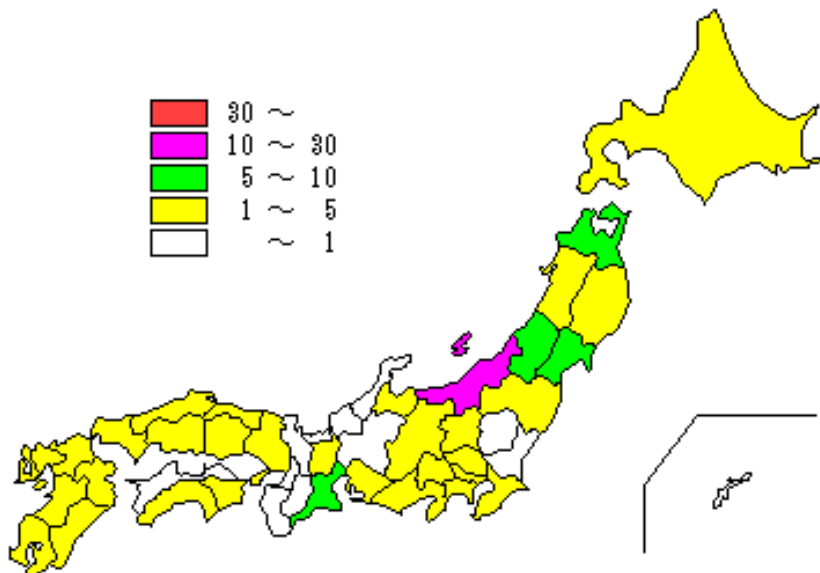
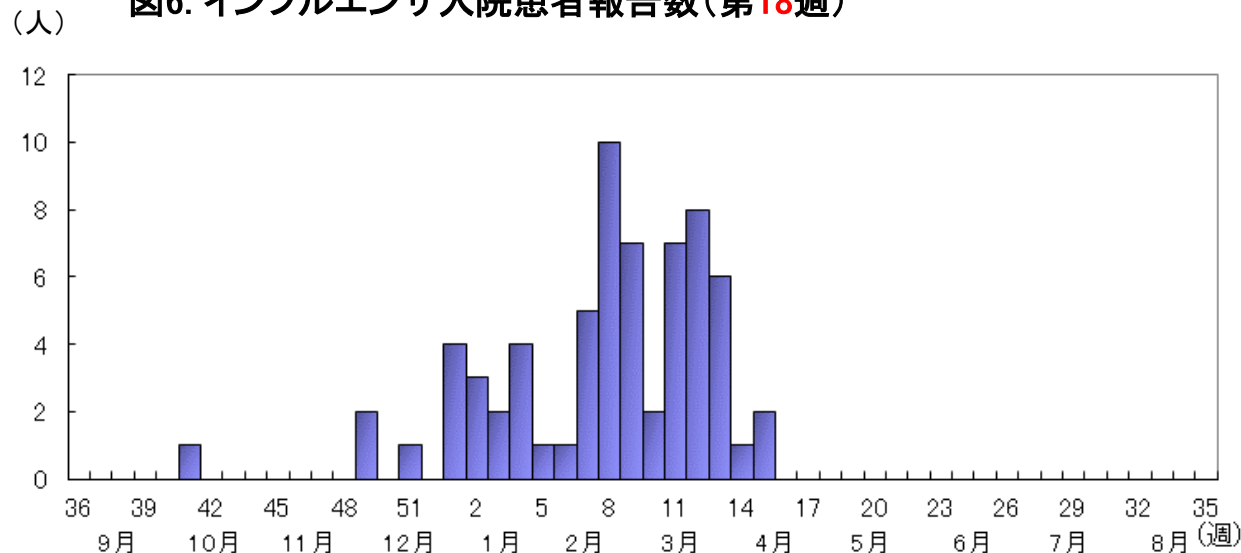


図6. インフルエンザ入院患者報告数(第18週)



- 全国の定点あたり報告数は第17週に2.24人/定点となり、前週（2.51人/定点）より減少した。都道府県別（図5）では、新潟県で注意報レベルの10人/定点を超えている。
- 県内5か所の基幹定点医療機関を対象に実施するインフルエンザ入院サーベイランス（図6）では、第18週に入院患者の報告はなかった。